

一般質問

「コミュニティセンターの再構築について コミセンの指定管理と同時に 法人化も！」

質問 コミュニティセンターの指定管理は、どういう手順で、どういう内容で管理を進めようとしていく予定なのか。指定管理と同時に管理運営する人員を増やす必要があり、地域づくり交付金を一括にし、かつ法人化についても指導していただきたいが、どうか。

答弁 指定管理者制度については、各協議会等への説明を順次行い、協議が整ったところから実施に向けて動き出す。指定管理されれば、貸館収入の一部など自主財源にできるなど地域づくり協議会へ移ることになるため、自主的な運営が可能になる。なお、能登島地区コミュニティセンターでは、保健福祉センターと診療所などの機能を備えた複合施設で、能登島地域づくり協議会に指定管理していただくことを検討中である。職員については、協議会雇用となり、今現在のセンター長とセンター職員を基準の枠として人件費を交付し、その枠組みで必要な人数を雇用できるものである。一括交付金については、指定管理料と交付金は別々で予定しており、今の段階では各種団体が行う事業に対する補助金や町会が負担する経費への助成など、目的に応じて交付する段階をまだ出でおらず、今後の検討課題である。法人化については、ハードルが高く、今後も検討、協議していきたい。

- 【その他の質問項目】
- コンビニの住民票交付
- 中国慶陽市との交流



桂 徹男 議員
(灘会)



能登島地区コミュニティセンター

一般質問

保健科学専門大の七尾市での新設について 能登初の4年制大学に期待！



木下 敬夫 議員
(無会派)



質問 2020年度に新設を計画している大学24校に七尾市と千葉市に開設する保健科学専門職大学が含まれているという新聞報道が先般あり、この大学設置申請が実現すれば、七尾市としては有意義なこと。この現状の把握について、どのように考えているのか。また、大学と地域の連携等についても、各地でたくさん取り組み事例があり、そういった期待もしている。

答弁 文部科学省から認可がされ、能登で初めての4年制大学が誕生することになれば、大変喜ばしいこと。七尾市から若者流出に一定の歯止めがかかり、市外から若者の移住定住する機会も増える。学生等の域内での消費も盛んになる。医療福祉系の人材も市内にストックすることができ、地域イベントや行事等への参加をさせていただいたりもする。こういったことを踏まえて、大いに期待を寄せている。大学設置の実現に向けて、可能な限り協力していく。また、地域に根差した大学でない生き残りつけない思いもあり、地域の課題もあるなかで、この4年制大学が設置できれば盛り上げていきたいと考えている。

- 【その他の質問項目】

- 能登歴史公園との里山里海ミュージアム
- 働き方改革関連法案の対応

一般質問

看護師不足対策について 看護師不足解消に対する積極的 取り組みを！

質問 看護師は女性が多く、結婚や出産等で離職する機会は少なくない。そういった原因による看護師不足があるなか、地方の一病院がどんなに頑張っても解決できないものも多くある。魅力的な職場づくりと働きやすい環境を整えることが大事で、労働環境や雇用条件を見直すことで、看護師確保が可能と考えられるが、どのように考えているのか。また、医師や看護師不足を少しでも解消することにより安心安全な医療サービスの提供に繋がる。質の高い医療提供体制を維持する目的として、院内保育所を設置する自治体が増えているが、能登総合病院でも院内保育所を設置する考えはないのか。

答弁 能登総合病院では、結婚や出産等に対して働きやすい環境となるよう、妊娠した職員の夜勤免除のほか、出産後の職場復帰後に部分休暇や子ども看護休暇が取得できるなど、仕事と育児を両立できる環境を整えている。夜勤についても、2交代、3交代、夜勤専従のうち、本人の希望となるよう努力をしている。また、院内保育所は育児支援の一環として効果的と考え、職員に調査した結果はほとんどの職員が病児保育室で足りているということ、今のところ院内保育所を開設する考えはない。

- 【その他の質問項目】
- 障害者雇用
- 学校運営の在り方
- 福祉専門学校



佐藤 喜典 議員
(未来)



公立能登総合病院